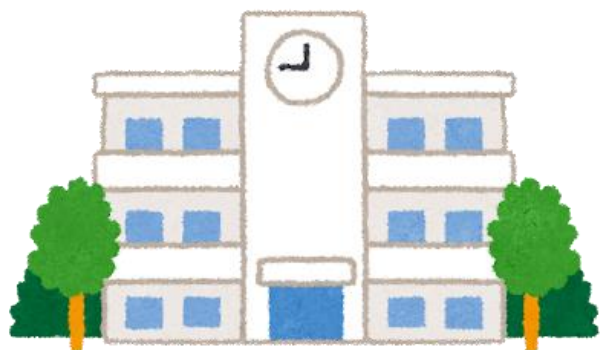


就学に関する説明会



調布市立学校における 特別支援教育



調布市教育委員会指導室



本日の説明の流れ

1 調布市の特別支援教育の理念

2 調布市立学校における多様な学びの場

(1) 通常の学級

(2) 校内通級教室

(自閉症・情緒障害・学習障害・注意欠陥多動性障害)

(3) 通級指導学級 (難聴・言語障害)

(4) 特別支援学級 (知的障害)



調布市の特別支援教育の理念

子ども一人一人を大切にしている教育の実現

どの子どもも十分な教育を受けることができ、
共に学び、共に生きる社会を目指し、
すべての学校、すべての学級で
特別支援教育を推進します





調布市立学校における多様な学びの場

通常の学級

校内支援

校内通級教室

通級指導学級

(きこえ・ことばの教室)

特別支援学級

知的障害
特別支援学級



通常の学級

? 指導の体制

- 1クラス35人まで (令和5年度 小1~小4)
- 算数は習熟度別の授業
- 担任以外の授業
(専科・交換授業・教科担任制)
- スクールサポーターの配置
- エデュケーション・アシスタントの配置





通常の学級

? 授業について

- 1単位時間は45分授業（小学校）
- 学年が上がると学習する教科等が増える

3年生から：理科，社会科，総合的な学習の時間，
外国語活動

5年生から：外国語科，家庭科

- クラブ活動や委員会活動
- 宿泊行事
- モバイル端末を活用した授業





通常の学級の1日の生活例

	月	火	水	木	金
朝	全校朝会	朝学習	読み聞かせ	朝学習	朝読書
1	国語	算数	国語	国語	算数
2	生活	外体育	道徳	音楽	国語
20分休み(中休み)					
3	図工	国語	国語	内体育	生活
4	図工	音楽	算数	国語	生活
給食・昼休み・掃除					
5	算数	学級活動	国語	算数	国語／ 外体育



通常の学級

? 校内支援について

- 校内委員会の開催
- 特別支援教育コーディネーター配置
- 合理的配慮の提供





通常の学級

【合理的配慮の提供】

学校は、障害のある子どもも本人やその保護者からの求めがあった場合、必要な配慮をします。ただし、合理的配慮は、その実施に伴う負担が過重でないときに行うとされています。

例えば…

- ・黒板のチョークの色について配慮する
- ・見えにくいので席を前にする
- ・きこえに障害があるので担任がFMマイクをつける
- ・読み書きに困難がある子の場合、音声読み上げソフトを利用して学習できるようにする 等





校内通級教室

? 対象となる児童

- 通常の学級に在籍している
- 知的障害がなく、自閉症、情緒障害、学習障害、注意欠陥多動性障害がある
- 通常の学級での学習におおむね参加でき、一部、特別な指導を必要とする





校内通級教室

友だちとのコミュニケーションに課題がある

落ち着きがない

集中することがむずかしい

特定のものや順序にこだわる



読む、書く、聞く、計算するなどの中で特定の部分が極端に苦手





校内通級教室

? 指導を受ける場所

自分の在籍する学校の「校内通級教室」

ブロック名	拠点校	巡回校①	巡回校②
第1ブロック	調和小	若葉小	国領小
第2ブロック	石原小	第一小	第二小
第3ブロック	柏野小	八雲台小	上ノ原小
第4ブロック	飛田給小	第三小	多摩川小
第5ブロック	緑ヶ丘小	滝坂小	
第6ブロック	杉森小	染地小	
第7ブロック	深大寺小	北ノ台小	
第8ブロック	布田小	富士見台小	



校内通級教室

? 指導時間

- 月1単位時間から週8単位時間程度
- 指導期間は原則1年間

? 指導内容

- 個別指導・小集団指導
- 教科の遅れを補充する学習は行わない





通級指導学級（難聴・言語障害）

? 対象となる児童

- 通常の学級に在籍している

【きこえの教室】

- 難聴があり、補聴器をつけている。
- 片方の耳の聞こえにくさがある。
- 中耳炎や滲出性中耳炎の既往がある。
または、治療中である。
- 聞き返しが多い。テレビの音を大きくする。



通級指導学級（難聴・言語障害）

【ことばの教室】

- うまく発音できない音がある。

「さかな ⇒ タカナ, チャカナ」「らっこ ⇒ ダッコ」

- 話し言葉がはっきりしない。

- 話し言葉のリズムが乱れる。

「おおおおかあさん」「おっ..かあさん」のように、言葉を繰り返したり、引き延ばしたり、つまったりする。

- 言葉の発達がゆっくりである。

理解できる言葉の数が少なかったり、話すことが幼かったりする。



通級指導学級（難聴・言語障害）

? 指導を受ける場所

調布市立第一小学校（きこえ・ことばの教室）

? 指導時間

週1単位時間から週8単位時間程度



通級指導学級（難聴・言語障害）

? 指導内容等

【きこえの教室】

- 防音室で聴力検査や言葉の聞き取りの検査, 距離の離れた音の聞き取りの検査
- 補聴器の管理や補聴器を場面に応じて装用するための指導
- 会話の聞き取りや, 相手の言っていることを口の動きや表情から理解する指導
- 語彙を増やし, 構文力を高める言語指導
- 在籍学級に出向き, 先生や友だちの言葉を書いて示す情報保障を通しての言語指導



通級指導学級（難聴・言語障害）

? 指導内容等

【ことばの教室】

- 発音指導
- 吃音に関する心理的な負担を減らす指導
- 言葉を表現する力や理解する力を伸ばす指導
- 場面にあった言葉の使い方や、人とのやりとりの力を伸ばす指導
- 学習に必要な「読み書き」の方法の指導



特別支援学級（知的障害）

？対象となる児童

- 知的発達に遅れがある
- 意思疎通に軽度の困難がある
- 日常生活に一部援助が必要である



特別支援学級（知的障害）

? 指導を受ける場所

通う学級は住所によって決まり、原則として他の学区の学級に通うことができない

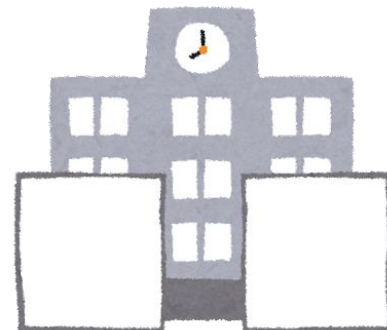
【小学校 6校】

- 第一小（ひまわり学級）
- 八雲台小（わかあゆ学級）
- 富士見台小（かしわ学級）
- 滝坂小（わかくさ学級）
- 染地小（たけのこ学級）
- 多摩川小（たまがわ若木学級）

【中学校 3校】

- 調布中（8組）
- 神代中（11組）
- 第三中（8組）

令和6年度 北ノ台小学校に新設予定





特別支援学級（知的障害）

？ 指導内容等

- 知的な遅れのある子どもへのニーズに対応した教育
- 1学級当たり8名の学級編成
- 学級支援員の配置
- 通常の学級との交流学習



特別支援学級（知的障害）

? 時間割の例（1年生の例）

	月	火	水	木	金
1	日常生活	体育	日常生活	日常生活	日常生活
2	体育	算数	生活单元	体育	生活单元
20分休み					
3	国語	図工	国語	国語	音楽
4	算数	図工	算数	算数	図書
給食					
5	生活单元	生活单元	道徳	学活	音楽
6	火曜日，水曜日，金曜日の5校時は6月から。 月曜日の5校時は10月から。 木曜日の5校時は11月から。				

最後に…

それぞれの学びの場では、授業公開や説明会を行っていますので、希望する場合や迷っている場合は、ぜひ参加してください。

ご清聴ありがとうございました。

